

# 進路通信

太田市立太田高等学校進路指導部  
第6号 令和3年10月29日

## 志望理由書・面接 ～推薦入試に向けて～



2学期中間考査も終わり、3年生はすでに総合型選抜や就職試験が始まっています。11月に入ると推薦入試(学校推薦型選抜・総合型選抜)がますます本格化します。これから推薦入試等に挑戦する人は、志望理由書の作成や、面接・小論文試験に向けて準備している人も多いのではないのでしょうか。ほとんどの人にとって志望理由書や面接の準備は初めての経験になると思いますので、どのように準備したらよいのかわからない人もいると思います。困ったときには、ぜひ先生方に相談し、指導を受けてください。ここでは、志望理由書と面接試験に関することについて書きたいと思います。

まず、志望理由書の作成や面接の練習には多くの時間を要する、というつもりで準備をしてください。なぜならば、これまで勉強や部活動には多くの時間を費やして努力をしてきましたけれども、自分の進路についてじっくりと考へたり、それらについて改めて文章でまとめたりしてきた人は少ないからです。進路について自分の考えを自分の言葉で表現するためには、希望進路に関する必要な情報を収集するだけでなく、論理的に自己表現をすることが求められ、多くの時間が必要になります。適切な言葉で、自分自身について表現できるようにしましょう。

### 志望理由書

志望理由書の書き方は色々な方法があると思いますので、ここではその一例を書きたいと思います。何から書き始めればよいのかわからないときには参考にしてもらえればと思います。

まず、志望理由書を書くときに意識してほしいことは、「明確に書く」、「論理的に書く」、「熱意を伝える」です。どんなに時間をかけて書いても、みなさんの考えが相手に伝わらなければ意味がありません。限られた文字数の中で自分の考えをしっかりと伝えましょう。

次に、構成についてです。例えば、3段落構成であれば、① 将来の夢・目標、② 動機・過程、③ なぜその大学か、という順にすると、まとめやすいと思います。

**① 将来の夢・目標** : 単に職業や学問を述べるだけでなく、例えば就きたい職業について話すのであれば、どのような価値観大切に社会に貢献していきたいかや、学びたい学問について話すのであれば、どのような分野に関心があり、何を追究していきたいのか、という視点で述べるとよいと思います。

**② 動機・過程** : ①を目指すきっかけとなった出来事などを社会の問題点と結びつけながら書くことが大切です。また、①を実現するために、大学では何を学びたいか、どのような問題意識をもって学問に向き合いたいかを書きます。ここでは、大学の研究内容を調べたり、社会との関連を調べたりするなど、ある程度の情報収集が必要になります。

**③ なぜその大学か** : 他の大学ではなく、志望大学でなくてはいけない理由を明確に伝えましょう。全国を見れば、同じ学部・学科の大学は他にも多数あるにも関わらず、なぜみなさんが他の大学ではなくその大学を志望したのかを書きましょう。その大学固有の特徴について、みなさんが魅力を感じる点をあげられるとよいと思います。また、オープンキャンパスの実体験などを元に書くのもよいと思います。



### 面接

面接試験の準備として、言葉遣いやマナー、頻出質問事項の確認などは当然しっかりと取り組むべきことです。3年生の面接練習の様子を見ていると、しっかりと準備をして練習に臨もうとしている姿勢がよく伝わってきます。ここ

では、基本的な注意点以外で、実際に面接練習をしていて感じたことを書きたいと思います。

初めて面接練習をするとき、当たり前ですが緊張します。そして、多くの生徒は志望理由などのよく聞かれる質問事項の答えを用意していて、間違えないように話してくれます。答えた内容については、長すぎたり短すぎたりしないように、また、適切に表現できているかなどを確認して、必要であれば直していきます。

面接の受け答えに関して、多くの生徒に共通していることは、覚えてきた志望理由を一語一句間違えずにスムーズに話そうとしている点です。自分で準備した志望理由を間違わないように伝えようとするれば、そうなるのは当然です。けれども、面接を受ける上で一番大切にしてほしいことは、目の前の面接官に自分の考えや気持ちをしっかりと伝える気持ちを持って話すことです。つまり、面接官はみなさんが詰まることなく志望理由を話せるかどうかを見ているのではなく、みなさんがどのような人なのか、どのような価値観をもって将来の目標に向かおうとしているのかを知りたいのです。ですから、みなさんは用意した文章を正確に話すことに力を入れるのではなく、なるべく肩の力を抜いて、みなさんの自然の姿を見ていただくという姿勢を大切に、気持ちを込めて話すことを意識しながら面接に臨んでほしいと思います。



## <自分自身を知ろう！>

志望理由書や面接の準備をしていると、その過程で自分の将来について深く考えたり、自分自身について振り返ったりする必要性に迫られる場面があると思います。逆に言えば、それが十分にできていれば、質問にも自然体で気持ちを込めて答えられるようになるということです。この準備期間は、自分自身についてじっくり考える期間と捉え、焦らずに十分に時間をかけて取り組んでください。今の努力は、みなさんの合否結果によらず、みなさんの未来にとって必ずプラスになるはずです。

## 進路ガイダンス ~18大学参加~

10月20日(水)の5・6時間目に、2学年普通科の生徒を対象に進路ガイダンスを行いました。地元の群馬大学をはじめ、計18大学にご参加いただき、さまざまな分野の講座を実施していただきました。生徒はそれぞれの希望進路に合わせて2講座を選び受講しました。

講座の内容は、それぞれの学問分野について大学で学ぶ内容や、大学卒業後の仕事の内容などについて、高校生向けにわかりやすく講義をしてくださいました。すでに希望進路の決まっている人は、進学後に学ぶことの具体的なイメージをもてた人も多いのではないのでしょうか。また、進路に迷っている生徒は今回の進路ガイダンスを判断材料にして、自分の道を探してほしいと思います。今回の講座を受け、今まで知らなかったことを知ることができたと思います。ぜひ、これで終わりにするのではなく、興味をもてた分野や、関連する事柄について、自分でも調べたり考えたりし、自分の可能性を広げてください。

講座	参加校
家政系	女子栄養大学／短期大学部
日本文学	國學院大學栃木短期大学
外国語学	神田外語大学
心理学系	共愛学園前橋国際大学
教育系	群馬大学
法律系	駿河台大学
経済系	関東学院大学
経営系	高崎商科大学／短期大学部
メディア・情報系	駿河台大学
音楽・舞台芸術	洗足学園音楽大学

講座	参加校
情報工学	千葉工業大学
理数系	工学院大学
工学系	筑波大学
体育系	日本ウェルネススポーツ大学
医学・薬学系	国際医療福祉大学
看護・保健系	群馬パース大学
医療技術系	群馬県立県民健康科学大学
社会福祉系	群馬医療福祉大学／短期大学部
農学系	高崎健康福祉大学